

病害虫発生速報(7月26～31日調査)

病害虫防除所が実施した調査をもとに、平年値と比較した病害虫の発生速報です。
不明な点がありましたら、病害虫防除所予察班(TEL:022-275-8982)までお問い合わせください。

作物 (地点数)	病害虫名	調査時期	調査結果	備考
水稲 (57)	葉いもち	6月上旬～ 7月下旬	平年並	県南部及び県北部で発病が確認され、発病株率及び発病度は平年並でした。 上位葉における病斑数は平年並で、病斑型はいずれも停滞型でした。
	紋枯病	6月中旬～ 9月上旬	平年並	広域で発病が確認されましたが、発病株率及び発病度は平年並でした。
	縞葉枯病	6月中旬～ 7月下旬	少	発病は確認されませんでした。
	ごま葉枯病	6月中旬～ 9月上旬	少	発病は確認されませんでした。
	白葉枯病	6月中旬～ 8月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	ツマグロヨコバイ	6月中旬～ 8月中旬	平年並	県広域で発生が確認されました。
	ヒメトビウンカ、 セジロウンカ	6月中旬～ 8月中旬	平年並	県広域で発生が確認され、やや高い発生地点率でした。
	コバネイナゴ	6月中旬～ 8月中旬	少	県広域で発生が確認されましたが、平年より少ない発生でした。
	斑点米カメムシ類	7月上旬～ 8月中旬	平年並 (本田)	県広域で発生が確認されました。
多 (周辺草地)			県広域でイネ科植物が収穫している草地で、カスミカメムシ類幼虫の発生が過去 10か年で最も多く確認されました。アカスジカスミカメの成虫の発生は平年並で した。	
大豆 (17)	べと病	7月上旬～ 8月中旬	平年並	県南部及び県北部で発病が確認されました。
	ウイルス病	7月上旬～ 8月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	立枯性病害	7月上旬～ 8月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	アブラムシ類	7月上旬～ 9月上旬	平年並	県南部及び県北部で発生が確認されました。
	カメムシ類	7月上旬～ 9月上旬	やや多	県中部及び県北部で発生が確認され、平年より高い発生地点率でした。
	ウコンノメイガ	7月上旬～ 9月上旬	やや少	県北部で葉巻と幼虫が確認されました。
	フタスジヒメハムシ	7月上旬～ 9月上旬	やや少	県南部の一部ほ場で発生が確認されました。
	ハダニ類	7月上旬～ 9月上旬	平年並	広域で発生が確認されました。
	チョウ目害虫	7月中旬～ 9月上旬	やや多	広域で発生が確認され、平年より高い発生地点率で、平年よりやや多い寄生頭数 でした。
りんご (14)	斑点落葉病	5月中旬～ 10月上旬	平年並	広域で発病葉が確認されましたが、発病果は確認されませんでした。
	黒星病	5月中旬～ 10月上旬	少	発病は確認されませんでした。
	褐斑病	5月中旬～ 10月上旬	やや多	広域で発病葉が確認され、発生地点率及び発病葉率が平年よりやや高くなりました。 発病果は確認されませんでした。
	炭疽病	7月下旬～ 10月上旬	平年並	県北部の一部ほ場で発病果が確認されました。
	キンモンホソガ	5月中旬～ 9月上旬	平年並	広域で被害葉が確認され被害葉率は平年並でしたが、平年より高い発生地点率で した。
	アブラムシ類	5月中旬～ 9月上旬	少	発生は確認されませんでした。

作物 (地点数)	病害虫名	調査時期	調査結果	備考
りんご (14)	ハダニ類	5月中旬～ 9月上旬	平年並	県南部及び県北部で発生が確認され、寄生頭数の多いほ場もみられました。
	モモシクイガ	7月下旬～ 10月上旬	平年並	県北部の一部ほ場で被害果が確認されました。
	カメムシ類	7月下旬～ 10月上旬	やや多	県北部で被害果が確認され、平年よりも高い発生地点率でした。
なし (10)	黒星病	5月中旬～ 10月下旬	やや少	県南部で発病葉及び発病果が確認されましたが、発病葉率及び発病果率ともに平年より少ない発生でした。
	黒斑病	5月中旬～ 9月上旬	少	発病は確認されませんでした。
	アブラムシ類	5月中旬～ 9月上旬	少	発生は確認されませんでした。
	ハダニ類	5月中旬～ 9月上旬	やや多	県南部及び県中部で発生が確認され、平年よりやや高い発生地点率でした。
	ニセナシサビダニ	5月中旬～ 9月上旬	少	被害葉は確認されませんでした。
	シンクイムシ類	5月中旬～ 9月上旬	少	被害果は確認されませんでした。
	カメムシ類	5月中旬～ 9月上旬	やや多	県中部で被害果が確認され、平年より高い発生地点率でした。
	カイガラムシ類	5月中旬～ 9月上旬	少	被害果は確認されませんでした。
夏秋トマト (5)	灰色かび病	5月中旬～ 9月中旬	平年並	県東部の一部で発病株率の高いほ場が確認されました。
	疫病	5月中旬～ 9月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	葉かび病	5月中旬～ 9月中旬	平年並	県北部及び県東部で発病が確認され、県東部で発病株率の高いほ場が見られました。
	すすかび病	5月中旬～ 9月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	うどんこ病	5月中旬～ 9月中旬	平年並	県北部の一部ほ場で発病が確認されました。
	ウイルス病	5月中旬～ 9月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	アザミウマ類	5月中旬～ 9月中旬	平年並	県南部の一部ほ場で被害果が確認されました。
	アブラムシ類	5月中旬～ 9月中旬	少	発生は確認されませんでした。
	コナジラミ類	5月中旬～ 9月中旬	平年並	県北部と県東部で発生が確認され、県北部で寄生株率の高いほ場が見られました。
夏秋なす (4)	うどんこ病	5月中旬～ 10月中旬	平年並	県北部と県東部で発病が確認され、県東部で発病株率の高いほ場が見られました。
	すすかび病	5月中旬～ 10月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	灰色かび病	5月中旬～ 10月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	青枯病	5月中旬～ 10月中旬	やや多	県北部で発病が確認され、一部で発病株率の高いほ場が見られました。
	半身萎凋病	5月中旬～ 10月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	ハダニ類	5月中旬～ 10月中旬	平年並	県北部と県東部で発生が確認され、県北部で寄生株率の高いほ場が見られました。
	アブラムシ類	5月中旬～ 10月中旬	平年並	県東部で寄生が確認されました。
	ハモグリバエ類	5月中旬～ 10月中旬	平年並	県東部で被害が確認されました。
	コナジラミ類	5月中旬～ 10月中旬	平年並	県北部で発生が確認されました。
	アザミウマ類	5月中旬～ 10月中旬	平年並	県北部で発生が確認され、一部で寄生葉率の高いほ場が見られました。

作物 (地点数)	病害虫名	調査時期	調査結果	備考
秋冬ねぎ (9)	さび病	7月上旬～ 10月上旬	平年並	広域で発病が確認されました。
	べと病	7月上旬～ 10月上旬	少	発病は確認されませんでした。
	黒斑病・葉枯病	7月上旬～ 10月上旬	平年並	広域で発病が確認されました。
	ネギハモグリバエ	7月上旬～ 10月上旬	やや少	県北部で被害が確認されましたが、平年より低い発生地点率でした。
	ネギアザミウマ	7月上旬～ 10月上旬	やや多	広域で被害が確認され、平年より高い発生地点率及び被害株率でした。
	ネギコガ	7月上旬～ 10月上旬	やや多	県南部および県北部で被害が確認され、一部被害株率が高いほ場が見られました。
	アブラムシ類	7月上旬～ 10月上旬	平年並	県北部の一部ほ場で寄生が確認されました。
いちご (育苗) (13)	うどんこ病	7月下旬～ 8月下旬	平年並	県南部の一部ほ場で発病が確認されました。
	炭疽病	7月下旬～ 8月下旬	平年並	県北部の一部ほ場で発病が確認されました。
	萎黄病	7月下旬～ 8月下旬	少	発病は確認されませんでした。
	萎凋病	7月下旬～ 8月下旬	少	発病は確認されませんでした。
	灰色かび病	7月下旬～ 8月下旬	少	発病は確認されませんでした。
	ハダニ類	7月下旬～ 8月下旬	多	広域で発生が確認され、高い発生地点率でした。県南部で寄生株率の高いほ場が見られました。
	コナジラミ類	7月下旬～ 8月下旬	平年並	広域で発生が確認されましたが、平年並の発生地点率でした。県南部で寄生株率の高いほ場が見られました。
きく(露地) (8)	白さび病	5月中旬～ 7月下旬	少	県東部の一部ほ場で発病が確認されましたが、平年より低い発生地点率及び発病株率でした。
	ハダニ類	5月中旬～ 7月下旬	やや少	県東部で発生が確認されました。一部では寄生頭数の多いほ場も見られましたが県全体では平年より少ない寄生頭数でした。
	アザミウマ類	6月上旬～ 7月下旬	やや多	県南部及び県東部で被害が確認され、平年より高い発生地点率でした。一部では被害葉率の高いほ場も見られました。
	アブラムシ類	6月上旬～ 7月下旬	平年並	県東部の一部ほ場で発生が確認されました。
	ハモグリバエ類	6月上旬～ 7月下旬	少	被害は確認されませんでした。
	カスミカメムシ類	6月上旬～ 7月下旬	やや多	県南部及び県東部で被害が確認され、被害株率は平年並でしたが、平年よりも高い発生地点率でした。
作物共通害虫	オオタバコガ	5月中旬～ 9月上旬	平年並	フェロモントラップでの誘殺が確認されています。夏秋トマトと夏秋なすでの被害は見られませんでした。
	ハスモンヨトウ	5月中旬～ 9月上旬	平年並	フェロモントラップでの誘殺が確認されています。夏秋トマトと夏秋なすでの被害は見られませんでした。
	シロイチモジヨトウ	5月中旬～ 9月上旬	平年並	秋冬ねぎでの発生が確認されました。